



## ルータの管理



- (注) バージョン 4.17 以降、Cisco Security Manager は引き続き IOS の機能をサポートしますが、バグの修正や拡張はサポートしていません。

Cisco Security Manager では、Cisco IOS アクセス セキュリティ ルータでの、セキュリティ機能およびその他のプラットフォーム固有の機能の管理および設定をサポートしています。これらの機能は、ポリシーの形式で設定します。各ポリシーでは、ルータの設定に関するさまざまな側面を定義します。Security Manager で使用するポリシーパラダイムの詳細については、[ポリシーについて](#)

Cisco IOS ルータですでに定義されている設定を検出できます。この検出プロセスでは、デバイスの設定がポリシーまたはポリシー オブジェクトとして Security Manager にインポートされ、これらは必要に応じてあとで管理できます。詳細については、[ルータ ポリシーの検出 \(4 ページ\)](#) を参照してください。



- (注) Security Manager では、Cisco IOS ソフトウェアリリース 12.3 以降がサポートされます。ただし、Cisco IOS ソフトウェア Release 12.1 または 12.2 を実行するルータに関しては、かぎられた数のポリシーだけがサポートされます。[IOS ソフトウェア Release 12.1 および 12.2 を実行するルータの設定 \(3 ページ\)](#) を参照してください

いずれかのポリシー セレクタでポリシー タイプを右クリックして、単一ルータに 1 つのポリシーを割り当てたり、複数のルータ間でこのポリシーを共有したり、このポリシーの割り当てをデバイスから解除したりできます。

次の項では、Cisco IOS ルータでプラットフォーム ポリシーおよびインターフェイス ポリシーを設定する方法について説明します。

- インターフェイス ポリシー：
  - [Cisco IOS ルータでの基本的なインターフェイス設定](#)
  - [Cisco IOS ルータでの高度なインターフェイス設定](#)

- [\[IPS Module Interface Settings\] ページ](#)
  - [Cisco IOS ルータでの CEF インターフェイス設定](#)
  - [Cisco IOS ルータ上のダイヤラ インターフェイス](#)
  - [Cisco IOS ルータでの ADSL](#)
  - [Cisco IOS ルータでの SHDSL](#)
  - [Cisco IOS ルータでの PVC](#)
  - [Cisco IOS ルータでの PPP](#)
- デバイス管理ポリシー :
- [Cisco IOS ルータにおける AAA](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるユーザ アカウントおよびデバイス クレデンシャル](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるブリッジング](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるタイム ゾーン設定](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける CPU 使用率設定](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける HTTP と HTTPS](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける回線アクセス](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける任意の SSH 設定](#)
  - [Cisco IOS ルータの SNMP](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける DNS](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるホスト名とドメイン名](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるメモリ設定](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるセキュア デバイス プロビジョニング](#)
  - [\[DHCP\] ポリシー ページ](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける NTP](#)
- アイデンティティ ポリシー :
- [Cisco IOS ルータでの 802.1x](#)
  - [Cisco IOS ルータでの 802.1x](#)
  - [Cisco IOS ルータでのネットワーク アドミッション コントロール](#)
- ログイング ポリシー :

- [Cisco IOS ルータにおけるロギング](#)
- Quality of Service :
  - [Cisco IOS ルータにおける Quality of Service](#)
- ルーティング ポリシー :
  - [Cisco IOS ルータにおける BGP ルーティング](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける EIGRP ルーティング](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける OSPF ルーティング](#)
  - [Cisco IOS ルータにおける RIP ルーティング](#)
  - [Cisco IOS ルータにおけるスタティック ルーティング](#)



(注) [Security Manager Administration] ウィンドウの [Policy Management] ページでの設定によって、Security Manager で管理できるルータプラットフォームポリシーが決まります。このウィンドウで選択していないポリシー タイプは、Security Manager の設定ページに表示されません。

- [IOS ソフトウェア Release 12.1 および 12.2 を実行するルータの設定 \(3 ページ\)](#)
- [ルータ ポリシーの検出 \(4 ページ\)](#)

## IOS ソフトウェア Release 12.1 および 12.2 を実行するルータの設定



(注) バージョン 4.17 以降、Cisco Security Manager は引き続き IOS の機能をサポートしますが、バグの修正や拡張はサポートしていません。

Security Manager は、Cisco IOS ソフトウェア Release 12.1 および 12.2 を実行するルータ（より多くの機能をサポートしている ASR 1000 シリーズは除く）に対して、限定的なサポートを提供します。これらのルータでは、次のポリシーを設定できます。

- アクセルルール（レイヤ 3 だけ）。[アクセスルールについて](#)を参照してください。
- アクセスルール設定。[アクセスルールについて](#)を参照してください。
- インターフェイス。[Cisco IOS ルータでの基本的なインターフェイス設定](#)を参照してください。

- FlexConfig。FlexConfig ポリシーとポリシー オブジェクトについてを参照してください。

その他のすべてのポリシーでは、Cisco IOS ソフトウェアリリース 12.3以降が必要です。サポートされているデバイスの詳細については、『Supported Devices and Software Versions for Cisco Security Manager』を参照してください。

## ルータ ポリシーの検出

Cisco IOS ルータの設定を検出し、これらの設定をポリシーとして Security Manager にインポートできます。これにより、既存のデバイスを追加し、それらを Security Manager で管理できるようになり、各デバイスをポリシーごとに手動で設定する必要がなくなります。詳細については、デバイス インベントリへのデバイスの追加を参照してください。

Security Manager で設定できるすべての Cisco IOS コマンドを検出できます。サポートされていないコマンドは検出されません。つまり、これらのコマンドは、次に展開が行われたあともデバイスにそのまま残されています。さらに、Security Manager で検出できるコマンドの場合でも、そのコマンドに関連するサブコマンドとキーワードがすべて検出されるわけではなく、サポートされていない要素は、検出されずにデバイスにそのまま残されます。

また、Security Manager ですでに管理しているデバイスの設定をいつでも再検出できます。ただし、再検出の実行によって、Security Manager で定義したポリシーが上書きされるため、通常は推奨されていないことに注意してください。詳細については、Security Manager にすでに存在するデバイス上のポリシーの検出を参照してください。



- 
- (注) Cisco IOS ルータでポリシーを検出したら、ポリシーに変更を加えたり、デバイスからポリシーを解除したりする前に、すぐ展開を実行することを推奨します。このようにしないと、Security Manager で設定した変更内容がデバイスに展開されない可能性があります。
- 



- 
- (注) Security Manager で設定されていないポリシーが、最初の検出時から再検出の間にアウトオブバンド方式 (CLIなど) を使用してデバイス上で設定された場合は、再検出の直後に展開を実行することを推奨します。
- 

### 関連項目

- [ポリシーについて](#)
- [ポリシーの検出](#)
- [展開および Configuration Archive の使用](#)

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。